



鎌養だより

(校長室より 第4号)

令和元年7月2日

鎌倉養護学校 校長 齋木 信也



6月27日(木)令和元年度の第1回学校評議員会議を開催しました。今年度からは、昨年度本校のPTA会長をお務めいただいた山田様に新たな学校評議員として学校づくりご協力くださるようお願いしました。学校評議員さんの顔ぶれについては裏面に今年度の鎌養3Pマップのご紹介と合わせてお知らせしますが、本校の教育活動に対して保護者目線から新鮮かつ有意義なご提言がいただけるものと期待しております。

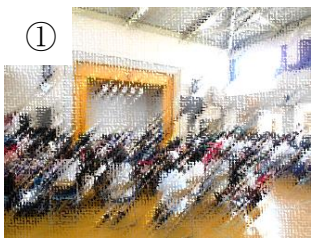
さて、7月を迎えることになりました。昨年度の猛暑や豪雨災害を念頭に置いて児童生徒の安心と安全を第一に、一学期最終月の一日一日を大切に丁寧に積み上げていきたいと思っています。今年度はスクールバスの校内プラットホーム改修工事のため鎌フェスをお休みさせていただきますが、その分7月22日(月)の夏祭りが充実するよう取り組んで参ります。保護者の皆様にはご理解とご協力並びに多数のご参加をお願いします。

関小交流第2弾 (^ ω ^) . . .

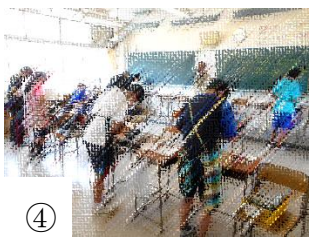


梅雨空の下、傘を下げた関谷小2年生の児童たちと引率の先生方が来校してくれました。2年生の皆さんにとっては2回目の交流となりますが、皆さん緊張の字もなくワイワイと楽しく元気よく鎌養の子どもたちとの交流に羽を伸ばしてくれて、小学部の教室が関谷小の皆さんのくつろぎのスペースになったり、のんびり交流を楽しむ豊かな時間になったりしているのかも…と思いました。

高等部の実習風景から



実習激励会①から2週間。高等部の生徒たちにとって本年度最初の実習です。それぞれの目標に向かって力強く意気込みを表明してくれた皆さん、本校では校内清掃②や物品・備品の洗浄・美化③、分教室ではルーターの分解作業④や苺の収穫⑤と、真剣な面持ちで生き活きと作業に取り組んでいました。



学校説明会から



各学部の学校説明会が始まりました。写真は高等部 B 本校の様子です。例年に比べ参加者が少ないなあ...というのが実感ですが、鎌倉だけではなく私立や国立や高等学校など、いろいろなタイプの学校の様子や特色を知っていただき、生徒にとってベストな進路選択に結びつけてくれることを願っています。昨年度は分教室がちょっと定員割れしたこともあり、今年度は定員いっぱいの生徒が本校を希望してくれることを期待しつつ、校長の挨拶をさせていただきました。

学校評議員会議について

<学校評議員の皆様>

- ・石川政孝氏（帝京大学教授）
- ・市原春絵氏（本校 PTA 会長）
- ・江上 健氏（城廻防災保全部）
- ・太田顕博氏（鎌倉薫風施設長）
- ・斎藤祐二氏（藤沢相談支援 NW 理事長）
- ・冨島 修氏（株ファンケルスマイル代表）
- ・山田弘子氏（本校 PTA 前会長）

<令和元年度鎌養 3 P マップについて>



呼吸器をつけて SB 試乗

- ・自立活動の全校的確認作業
- ・人工呼吸器対応（SB 乗車）
- ・政治参加教育（18 歳成人）

<コミュニティスクールの 3 部会について>

目的：学校と地域が連携協働し、当事者意識をもって児童生徒の成長を支えていく学校づくり

学校評価
部会

切れ目ない
支援部会

福祉避難所
運営部会

<評議員の皆様より>

- ・顔の見える関係作り（学校×地域）
- ・計画相談サービス等の連携（学校×事業所）
- ・対応の共有化と調整（学校×家庭×放デイ）
- ・就労意欲に対する家庭の理解と協力
- ・豊かな余暇の過ごし方（学校教育でも）

校長先生の目標

毎月の鎌養だよりに短歌をのせる



6月25日（火）JICA 主催の国別研修（LEP2.0 特別支援教育人材育成）の研修生（といっても、皆さん文科省各課の課長さんや校長先生、教員の方々総勢 10 名）が本校の教育活動を視察に訪れました。

視察後の質疑では、分教室のこと、教員の専門性のこと、教育費のこと、教員の評価に関することなど様々な質問が寄せられました。「今日会った子どもたちのことが大好きになりました」…と柔らかい笑顔でうれしいコメント（´ω´）……。玄関のくすんだ校名プレートをバックにスマホでパチリ²。

海を越え 異国に学ぶ人たちは 瞳鋭く 柔らかに問う

※6月28日（金）臨時休校に際しましては、ご家庭のご理解とご協力ありがとうございました。